

## 墨水会会員の皆様に御礼とお願い

異常気象の影響で、まれにみる大雪が二回にわたり首都圏や甲信越に大きな被害を与えることになった今年の冬もようやく過ぎ去り、例年通りの開花を迎えた東京の桜花もすでに終わりとなった今日この頃ですが、会員の皆様には益々お元気でご活躍の事と拝察申し上げます。

昨年度は墨水会活動をはじめ、一般財団法人七星会の維持管理に関する費用、学校に於ける部活の都並びに全国大会出場の支援等諸種の活動資金のため皆様からの貴重なご寄付を賜り真に有難く厚く々御礼申し上げます。

さて、今年も会報『墨水会だより』21号が出来上がりましたので、会員の皆様にお届け致します。今号は昨年発行の特別号20頁から元の通常年発行の16頁に戻りました。

昨年の母校の活躍は会報の中に詳細が記されておりますので、「一読をお願い致します。そこで毎年のお願いで真に恐縮の至りですが、今年も母校の発展と七生、楽水二寮の維持管理及び学校諸種行事支援目的のため活動資金として、会員皆様からのご寄付をお願い申し上げます。

会報には間に合わず掲載されておりませんが、今年の大学進学率は過去十年間では最高のレベルとなり、今まで試行錯誤を繰り返しながら進学率の向上に務めてきた学校改革の成果がようやく現れて来たものと考えます。

なお今年進学率より一層の向上を計るため、毎年二泊三日で実施している二寮の夏季使用を中止するとの学校の方針で、寮運営で予算の不足が考えられます。

従って今年は特に呂多数の皆様方のご支援ご利用をお願い申し上げます。

近隣のお知り合いや友人知己に、是非お出掛け戴くよう口を宜しくお願い致します。

軽井沢の七生寮は七月下旬から八月下旬まで、（詳細は学校事務局までお問合わせ下さい）館山の楽水寮は、管理人もおり通年の利用が出来ますので、是非ご利用をお願い致します。毎回のお願いで大変恐縮ですが、現状ご考察の上ご支援とご協力を宜しくお願い申し上げます。結びに会員皆様のご健勝とご発展を祈念致し御礼とお願いにかえさせて載きます。

敬 具

墨水会会長 井上常一

平成二十六年 吉日

様